第１章　調査の概要と八戸市町内会の動向

1.1 調査の概要

東北都市社会学研究会では、2006 年 2 月に『地方中枢都市における変貌する町内会の現状とその行方―2005 年仙台市町内会・自治会調査結果報告書』を、2008 年 2 月に『地方都市における転換期町内会の動向―2006 年度山形市町内会・自治会調査結果報告書』を、2008 年 9 月に『地方都市におけるゆらぐ町内会とその動態―2008 年度青森市町内会・自治会調査結果報告書』と『地方都市における町内会の転態とその実相―2008 年度秋田市町内会・自治会調査結果報告書』を、2010 年 2 月に『地方都市における町内会の変容とその諸相―2009 年度福島市町内会・自治会調査結果報告書』を、2011 年 3 月に『地方都市における町内会の現状とゆくえ―2010 年度盛岡市町内会・自治会調査結果報告書』、2012 年 3 月に『地方都市における問われる町会の存在意義―2011 年度弘前市町内会・自治会調査結果報告書』を、またいわき地域コミュニティ研究会として『自治会・町内会ポータルサイト開発のための基礎調査および仕組み作りの検討―2010 年度いわき市自治会調査報告書』を 2011 年 3 月、『地域コミュニティの絆をつなぐポータルサイトの開発―2011 年度いわき市自治会調査報告書』を 2012 年 3 月に、それぞれ刊行した。本報告書は、それらに続くものであり、2013 年 12 月～2014 年 1 月に八戸市総合政策部市民連携推進課と八戸市連合町内会の支援を得て実施した八戸市町内会・自治会調査（以下、2013 年八戸調査と略称する）の結果を集約したものである。調査の概要は以下の通りである。

■調査対象：　八戸市内全単位町内会 469 ヶ所（三八城 40、柏崎 18、吹上 30、長者 31、小中野 35、湊 30、白銀 62、鮫 30、根城 26、是川 26、上長 12、市川 35、館 9、豊崎 6、大館 28、下長 24、南浜 8、島守 12、中野 4、市野沢 9、鳩田 4）

■調査方法：　郵送調査法

■調査期間：　2013 年 12 月～2014 年 1 月

■有効回収率：60.3%

三八城 50.0%、柏崎 77.8%、吹上 50.0%、長者 64.5%、小中野 54.3%、湊 63.3%、白銀 54.8%、鮫 60.0%、根城 76.9%、是川 34.6%、上長 75.0%、市川 54.3%、館 77.8%、豊崎 33.3%、大館 71.4%、下長 62.5%、南浜 37.5%、島守 58.3%、中野 100.0%、市野沢 66.7%、鳩田 50.0%　※不明あり

1.2 八戸市町内会の沿革

八戸市の町内会の発足時期は表 1-2-1 でみられるように、戦前段階から戦後初期にかけて現在の町内会のすでに約 3 割が存在している。連合町内会については、八戸市 HP にある『八戸市連合町内会連絡協議会』の説明によると、設立の背景にはある少子高齢化、役員のなり手不足などを解決するために、「連合町内会相互の情報共有を図りながら、これらの課題解決を図るための調査・研究や事業を行い、町内会の活性化を推進する全市的な連合組織の必要性が高まっていたことから、組織化を進め」るとしている。具体的には連合町内会／単位町内会／行政機関との情報交換や町内会活動促進を目的として、平成 22 年 10 月の個別聞き取り調査を皮切りに、複数回の意見交換会やワーキング会議を経て、平成 24 年 2 月 14 日に八戸市連合町内会連絡協議会設立総会が開催され、全町内会数 469、町内会を束ねる連合町内会が市内に 38 地区存在している。

以上の沿革と関連して表 1-2-1 で読み取れるのは、町内会発足時期では 1940 年代以前が 2 割前後である青森市、秋田市や盛岡市と同様の傾向にあり、同県内の弘前市の 43.4%とは大きく異なることがわかる。

表 1-2-1　発足時期 1)

	八戸市 N=283	弘前市 N=214	青森市 N=231	秋田市 N=576	盛岡市 N=193	仙台市 N=1,170	山形市 N=371	福島市 N=493	いわき市 N=259
～1940年代	27.6	43.4	22.1	28.8	21.3	8.8	38.6	28.6	49.1
1950年代	11.7	11.7	13.9	9.2	15.0	12.7	11.6	11.4	6.2
1960年代	16.6	9.3	14.3	13.4	18.1	20.7	9.7	11.8	6.9
1970年代	10.6	7.5	16.5	19.1	17.6	18.8	14.0	13.4	4.2
1980年代	9.9	5.6	7.8	8.2	9.8	13.6	3.8	6.1	5.8
1990年代	2.8	6.1	4.8	4.9	5.7	13.2	3.0	2.8	3.5
2000年代	3.2	2.8	2.2	4.0	2.1	5.7	2.2	4.3	2.3
わからない	17.7	13.6	12.6	10.1	9.3	4.0	8.6	18.9	22.0
未回答			6.1	2.4	1.0	2.5	8.6	2.8	

表 1-2-2　発足のきっかけ

	八戸市 N=283	弘前市 N=214	青森市 N=231	秋田市 N=576	盛岡市 N=193	仙台市 N=1,170	山形市 N=371	福島市 N=493	いわき市 N=259
講和条約	1.8	3.7	2.6	1.0	2.1	*	3.5	1.6	2.7
旧来の町内会	24.0	12.1	22.1	13.9	26.4	22.6	17.3	12.8	9.3
新来住民	5.7	11.7	14.7	23.6	14.0	16.2	10.0	7.5	3.1
団地等	7.8	9.8	14.3	14.1	14.5	21.2	7.3	14.0	6.2
地域問題解決	*	*	*	*	*	20.5	*	*	*
実力者の意向	15.9	13.6	12.6	15.6	15.5	*	19.1	15.8	12.0
行政等のすすめ	5.7	8.4	9.5	10.4	9.8	5.6	11.6	13.2	11.6
連合等のすすめ	*	*	*	*	*	3.7	*	*	*
区画整理	8.8	12.6	6.1	5.4	8.8	*	15.1	5.1	8.5
市町村合併	3.9	8.4	7.8	2.6	4.1	1.3	5.1	12.4	4.2
住民らの意志	26.5	31.3	*	*	*	*	*	*	25.9

次に「発足のきっかけ」であるが（表 1-2-2）、八戸市で多いのは「住民らの意志」（26.5%）、「旧来の町内会」（24.0%）、「実力者の意向」（15.9%）となっており、青森市や弘前市との比較でみると「旧来の町内会」では青森と八戸が多く、その一方で弘前市は「住民らの意志」がやや多いといえる。

以下、以上の沿革を踏まえて、組織構成と活動の実態を確認することになるが、ファインディングの基準を、八戸市と弘前市、青森市の比較に―他市の結果も検討しながら―ベースを据え、八戸市町内会の動向をみていきたい。

1.3 組織構成

(1) 組・世帯加入率・法人格取得状況

2013年4月の八戸市の町内会数は469であり、38の地区で連合町内会が組織されている。

町内会組織は組織内関係と他組織・団体との関係から構成されるが、下位組織である班・組の布置状況を調査回収ベースでみると、1町内会あたり 12.7 班・組であり、各地区でみると、三八城 13、柏崎 14、吹上 20、長者 8、小中野 10、湊 10、白銀 10、鮫 10、根城 23、是川 8、上長 25、市川 10、館 10、豊崎 7、大館 15、下長 21、南浜 9、島守 7、中野 3、市野沢 7、鳩田 4、その他 12 となっている。

次に世帯加入率であるが、八戸市の資料をみると、加入率は年々減少しており、2005 年度では 64.1%であったのに対して 2012 年度は 59.2%と約 5pt 低下していることがわかる。ここでは調査対象者ベースであるが（表 1-3-1）、「全戸加入」＋「90%以上加入」は、八戸市は 37.1%と、弘前市 71.5%、青森市 76.2%と比べてもかなり少ない。

表 1-3-1　世帯加入率

	八戸市 N=283	弘前市 N=214	青森市 N=231	秋田市 N=576	盛岡市 N=193	仙台市 N=1,170	山形市 N=371	福島市 N=493	いわき市 N=259
全戸加入	11.0	34.1	38.1	59.5	38.9	34.8	54.2	50.5	32.8
90%以上	26.1	37.4	38.1	28.1	37.3	37.1	28.8	33.3	39.4
70%～90%	26.9	18.2	19.9	8.7	21.2	21.0	12.9	12.6	18.1
50%～70%	22.3	6.5	3.0	1.0	1.6	4.6	1.6	2.0	3.9
30%～50%	8.1	1.4	0.4	0.5	0.0	0.6	0.5	0.4	0.4
30%未満	0.7	0.5	0.0	0.2	0.0	0.5	0.3	0.0	0.4
わからない	4.9	1.9	0.0	0.7	1.0	0.8	1.1	0.4	2.7
無回答			0.4	1.2		0.6	0.5	0.8	2.3

表 1-3-2 によれば、調査年（仙台市の 2005 年から八戸市の 2011 年まで）による誤差があるために単純な比較は出来ないものの、法人格の「取得済」（9.5%）は青森市の 7.8%と同じくらいであり、弘前市の 20.6%に比べてよりも 10pt 以上低い。さらに町内会全体では「取得予定なし」も多く、八戸市でも 8 割近くの町内会が該当する。

表 1-3-2　法人格の取得状況

	八戸市 N=283	弘前市 N=214	青森市 N=231	秋田市 N=576	盛岡市 N=193	仙台市 N=1,170	山形市 N=371	福島市 N=493	いわき市 N=259
取得済	9.5	20.6	7.8	13.2	6.2	4.4	22.4	12.0	18.5
取得予定	1.1	2.8	2.2	1.6	1.0	1.5	3.5	3.0	4.6
取得予定なし	79.9	64.5	76.2	73.8	81.9	80.0	63.9	72.2	57.9
検討中	3.5	2.3	6.5	4.5	4.1	5.8	4.0	4.9	10.0
無回答	6.0	9.8	7.4	6.9	6.7	8.4	6.2	7.9	8.9

(2)　集会施設・地域の状況・居住世帯の特性

町内会活動を遂行するにあたって不可欠な要件であり、それらの基盤となる資源（施設、人・世帯等）はどのような状況であろうか。集会施設の有無をみると（表 1-3-3）、何らかの形で利用施設（「その他」を除く）がある町内会は八戸市と弘前市が 82.3%、青森市が 84.8%とほぼ同じである。「町内会独自」となると、八戸市の 36.7%は同県内の青森市 39.0%と同じくらいであり、弘前市よりも約 20pt 近く低い。これは八戸市が青森市と同様に公民館等を利用している割合が多いことからもわかる。

表 1-3-3　集会施設の有無

	八戸市 N=283	弘前市 N=214	青森市 N=231	秋田市 N=576	盛岡市 N=193	仙台市 N=1,170	山形市 N=371	福島市 N=493	いわき市 N=259
町内会独自	36.7	54.2	39.0	44.8	51.3	38.9	48.0	40.4	65.3
他の町内会と共有	13.1	13.1	15.2	11.8	9.3	13.9	16.7	21.9	6.9
他の団体と共有	3.9	4.7	7.4	4.3	6.7	5.0	7.3	6.1	7.7
公民館等	36.4	15.0	38.1	26.0	23.3	20.9	26.7	19.1	11.2
その他	10.2	9.8	10.0	10.2	9.8	9.0	12.1	9.3	4.6
利用なし	7.1	6.5	4.3	5.4	4.7	19.7	5.4	5.7	6.2
無回答	0.4	1.4	0.9	1.6	1.0	5.6	0.3	1.6	3.1

集会施設の建物および土地の所有状況を確認する（表 1-3-4）。「町内会所有」については、「町内会独自の施設」のある町内会の構成比は 67.3%と、青森市（66.7%）と同程度であり、両市とも弘前市（73.3%）よりも 6pt ほど低くなっている。土地についても「町内会所有」が八戸市（24.0%）や青森市（27.8%）に対して、弘前市が 55.2%と二倍程度の差になっている。弘前市は町内会保有が多いのに対して、八戸市は「民有地」（44.2%）と際だって高い。これは八戸市の多くが個人所有の土地の上に町内会独自の集会施設を設けていることを示している。

表 1-3-4　集会施設の所有状況（建物および土地）

建物	八戸市 N=104	弘前市 N=116	青森市 N=90	秋田市 N=258	盛岡市 N=99	仙台市 N=660	山形市 N=178	福島市 N=199	いわき市 N=169
町内会所有	67.3	73.3	66.7	86.0	70.7	48.3	82.0	84.4	74.6
市所有	15.4	19.0	23.3	5.4	18.2	30.3	8.4	9.0	20.7
個人所有	11.5	3.4	2.2	1.6	5.1	6.1	2.2	4.0	0.0
その他	5.8	3.4	5.6	5.8	4.0	12.4	5.6	2.5	4.1
無回答		0.9	2.2	1.2	2.0	2.9	1.7		0.6
土地	**八戸市 N=104**	**弘前市 N=116**	**青森市 N=90**	**秋田市 N=258**	**盛岡市 N=99**	**仙台市 N=660**	**山形市 N=178**	**福島市 N=199**	**いわき市 N=169**
町内会所有	24.0	55.2	27.8	42.6	14.1	9.2	55.6	36.7	32.5
市所有	20.2	30.2	44.4	31.4	58.6	59.2	17.4	16.1	28.4
県所有	2.9	2.6	7.8	1.9	1.0	2.9	0.6	1.5	0.0
国所有	1.0	0.9	0.0	0.8	1.0	1.2	0.6	0.5	1.2
民有地	44.2	6.9	7.8	12.4	20.2	12.0	10.1	28.6	25.4
法人	5.8	2.6	3.3	4.7	2.0	*	5.1	8.0	5.3
その他	–	0.0	3.3	5.4	1.0	12.0	8.4	7.5	4.1
無回答	1.9	1.7	5.6	0.8	2.0	3.5	2.2	1.0	3.0

※それぞれ町内会に独自の集会施設があるベースで集計

町内会を人的／活動の２つの資源によって構成されると考えると、それらの空間的領域としての土地が考察の対象となり、調査レベルに引き寄せると、町内会が立地する建物・土地の特色と過去における人口変化（表 1-3-5）、更には居住世帯の特色（表 1-3-6）についてみる必要がある。

表 1-3-5　建物・土地の特色と過去 10 年の人口変化

建物・土地の特色	八戸市 N=283	弘前市 N=214	青森市 N=231	秋田市 N=576	盛岡市 N=193	仙台市 N=1,170	山形市 N=371	福島市 N=493	いわき市 N=259
事業所	7.8	6.5	6.1	3.5	3.1	4.1	7.5	3.0	7.7
商店	6.4	9.3	6.9	5.7	4.1	6.3	5.7	5.7	8.5
工場	0.7	0.9	0.0	0.5	0.0	0.7	0.8	0.4	3.1
一戸建て	84.8	77.1	78.8	87.8	82.9	73.8	81.1	80.5	81.9
集合（単身）	10.2	7.0	10.8	12.3	10.9	26.2	11.6	7.9	5.4
集合（家族）	27.9	20.6	33.3	25.3	47.2	44.2	24.8	23.3	20.8
田畑	15.9	19.6	7.4	13.5	10.4	5.3	13.7	29.8	31.3
その他	3.5	4.7	3.9	4.0	2.6	2.9	1.1	3.9	5.4
無回答	7.1	10.3	12.1	4.9	7.8	4.4	10.8	6.1	8.9
人口の変化	**八戸市 N=283**	**弘前市 N=214**	**青森市 N=231**	**秋田市 N=576**	**盛岡市 N=193**	**仙台市 N=1,170**	**山形市 N=371**	**福島市 N=493**	**いわき市 N=259**
大いに増加	3.2	0.9	3.9	3.8	8.8	5.6	5.7	5.1	4.2
やや増加	14.5	11.2	14.3	10.4	17.1	18.8	17.0	17.8	12.0
あまり変化なし	24.7	28.0	31.6	31.8	30.1	49.3	28.3	32.9	29.3
やや減少	41.0	47.7	39.4	38.7	37.3	21.8	37.2	34.1	37.5
大いに減少	13.1	9.8	8.2	13.7	3.6	2.6	9.7	7.9	13.5
その他	1.1	0.0	0.0	0.2	1.6	0.5	1.1	0.2	0.0
無回答	2.5	2.3	2.6	1.4	1.6	1.4	1.1	2.0	3.5

表 1-3-5 において八戸市、弘前市、青森市という青森県内三市で比較すると、「一戸建て」は八戸市（84.8%）、弘前市（77.1%）、青森市（78.8%）と、八戸市の戸建て比率が高いことがわかる。一方で「集合（家族）」をみると、青森市（33.3%）と弘前市（20.6%）の中間に八戸市（27.9%）があり、建物についてはほぼ同様な傾向にある。

人口変化について差があるものをみていくと、「あまり変化なし」が八戸市（24.7%）と青森市（31.6%）、「やや減少」で八戸市（41.0%）と弘前市（47.7%）となっており、弘前市ほどではないにせよ、八戸市の人口減少を町内会長は認識していることがうかがえる。

このように青森市に比べ、弘前市ほどではないものの、家族による集合住宅が少なく、人口も減少傾向にある八戸市であるが、居住世帯の特色はどうなっているだろうか(表 1-3-6)。差異があるのをみていくと、「非高齢・核家族」（八戸 23.0%、弘前 16.8%、青森 26.0%）、「高齢者・核家族」（八戸 37.1%、弘前 29.0%、青森 32.9%）、「非高齢者・単身」（八戸 18.0%、弘前 7.0%、青森 13.0%）、「高齢者・単身」（八戸 21.9%、弘前 21.0%、青森 15.2%）となっている。これだけで判断するに三市で相対的には、「非高齢・核家族」が多い八戸・青森、「高齢者・核家族」「非高齢者・単身」が多い八戸、「高齢者・単身」が多い八戸・弘前という実像が浮かび上がってくる。

新旧住民の割合を確認すると、地付きがやや多いのが弘前市（35.0%）であり、ほかの二市に比べると「同じくらい」（10.6%）がやや多いくらいで、あまり特徴はみられなかった。

表 1-3-6　居住世帯の特色

居住世帯の特色	八戸市 N=283	弘前市 N=214	青森市 N=231	秋田市 N=576	盛岡市 N=193	仙台市 N=1,170	山形市 N=371	福島市 N=493	いわき市 N=259
非高齢・核家族	23.0	16.8	26.0	23.6	23.8	*	22.4	27.8	21.6
高齢者・核家族	37.1	29.0	32.9	43.2	30.1	*	37.7	37.7	30.5
非高齢＋高齢	47.3	47.2	48.1	54.5	46.6	*	61.7	56.4	50.2
非高齢者・単身	18.0	7.0	13.0	7.8	19.7	*	10.8	7.3	11.2
高齢者・単身	21.9	21.0	15.2	16.3	9.8	*	10.8	13.6	16.2
その他	9.2	8.9	13.4	6.9	12.4	*	8.9	11.2	9.7
無回答	6.4	12.1	14.3	11.3	15.0	*	12.1	10.3	12.0
新旧住民の割合	**八戸市 N=283**	**弘前市 N=214**	**青森市 N=231**	**秋田市 N=576**	**盛岡市 N=193**	**仙台市 N=1,170**	**山形市 N=371**	**福島市 N=493**	**いわき市 N=259**
地付きが殆ど	29.7	35.0	31.2	30.9	8.8	13.3	32.9	29.8	34.4
地付きが多い	32.9	34.6	27.3	28.1	27.5	23.2	28.8	26.8	28.6
同じくらい	10.6	4.7	6.5	6.8	14.5	14.9	8.4	9.1	12.0
外来が多い	14.8	11.7	12.6	11.6	30.1	24.3	14.6	17.6	13.5
外来が殆ど	11.0	12.1	19.0	18.6	17.1	21.6	13.7	13.4	8.1
無回答	1.1	1.9	3.5	4.0	2.1	2.7	1.6	3.2	3.5

(3)　他組織・集団との関係

町内会の人的／活動資源を検討する際には町内会そのものだけでなく、他組織・集団との関係を確認する必要がある（表 1-3-7)。この表ではヒト（役員)、コト（活動や情報)、カネ

（補助金等）を通じた関係を示している。

活動の視点を例えば、人材育成（「子供会育成会」、「青少年生活指導協議会」、「青年団」、「体育振興会」、「民生・児童委員協議会」）、高齢者福祉（「社会福祉協議会」、「老人クラブ」）、防災・防犯（「防犯協会」、「消防団」（分団））、産業（「商工会・商店会」、「農協・漁協」）と定め、弘前市や青森市との比較でみることにする[2]。

人材育成についてであるが、八戸市町内会は二市に比べて「青少年生活指導協議会」以外についてさほど活動に協力的ではないものの、「町内会に部会を設置」する割合が高い。情報は「子供会育成会」、役員の交流は「青少年生活指導協議会」で八戸市が多いものの、補助金についてはいずれも消極的なようである。このように人材育成の点で八戸市は弘前、青森両市に比べると課題があると推察できる。高齢者福祉、防災・防犯でもほぼ同様な傾向がみられ[3]、八戸市町内会は二市に比べると他組織と関わりが弱いものと考えられる。

表 1-3-7　町内会とその他組織との関係[4]

		N=	町内会が活動に協力	町内会から役員を出している	町内会に役員が出されている	町内会が情報を出している	町内会に情報を提供	町内会内に部会を設置	補助金等を出している
子供会育成会	八	205	35.6	29.8		32.2		58.0	25.4
	弘	158	67.1	38.0		20.3		29.1	57.0
	青	105	88.5	23.8	7.6	11.4	11.4	26.6	59.0
	秋	405	66.2	19.0	8.6	10.1	22.0	20.0	51.4
	盛	155	74.8	15.5	20.6	20.0	27.1	21.3	70.3
	仙	985	*	12.9	12.3	19.7	29.5	19.3	83.8
	山	323	72.1	22.6	5.6	8.0	9.9	11.5	53.6
	福	406	65.3	28.8	9.1	10.1	21.7	13.8	56.7
	い	164	57.3	8.5	6.1	6.1	6.7	7.3	59.1
民生・児童委員協議会	八	228	44.3	39.0		9.2		21.1	11.0
	弘	160	57.5	34.4		31.9		10.0	27.5
	青	143	53.2	55.3	7.7	16.1	20.3	3.5	15.4
	秋	425	43.8	31.8	5.9	18.4	38.8	2.6	5.2
	盛	149	52.3	49.7	16.1	17.4	33.6	8.1	9.4
	仙	706	*	27.8	5.5	19.5	27.1	4.4	7.2
	山	307	45.6	46.9	5.2	12.7	15.0	4.6	9.1
	福	360	46.9	30.3	4.7	11.9	24.2	3.3	8.9
	い	124	43.5	27.4	0.8	8.1	9.7	4.0	4.0
青少年生活指導協議会	八	189	39.2	35.4		7.9		37.6	6.3
	弘	64	35.9	23.4		32.8		7.8	21.9
	青	28	49.7	35.5	0.0	17.7	21.3	7.1	7.1
	秋	169	37.9	21.3	2.4	9.5	25.4	4.7	4.7
	盛	67	38.8	25.4	7.5	9.0	17.9	3.0	10.4
	仙	178	*	26.4	2.2	12.4	20.8	4.5	17.4
	山	163	30.1	27.0	3.1	6.1	12.3	3.1	12.3
	福	284	45.4	29.2	4.9	10.6	23.2	5.6	15.1
	い	64	40.6	21.9	4.7	7.8	9.4	1.6	6.3

		N=	町内会が活動に協力	町内会から役員を出している	町内会に役員が出されている	町内会が情報を出している	町内会に情報を提供	町内会内に部会を設置	補助金等を出している
体育振興会	八	236	39.4	27.1		20.8		60.2	8.1
	弘	141	57.4	33.3		17.7		13.5	60.3
	青	26	65.7	27.1	0.0	11.6	3.9	19.3	19.3
	秋	470	52.3	52.1	5.5	8.3	29.8	13.2	52.8
	盛	52	51.9	44.2	5.8	5.8	26.9	15.4	25.0
	仙	872	*	54.0	3.1	15.4	29.0	5.8	65.6
	山	294	44.6	53.4	5.1	8.2	10.9	9.9	39.5
	福	424	53.5	54.5	6.8	9.0	21.5	16.0	53.1
	い	102	48.0	41.2	3.9	5.9	4.9	6.9	38.2
防犯協会	八	240	38.8	30.4		15.8		57.5	7.5
	弘	132	47.7	34.8		22.0		11.4	56.1
	青	117	52.8	47.7	4.3	11.9	19.6	11.1	40.9
	秋	370	45.7	36.5	2.4	9.5	33.2	6.5	30.3
	盛	127	53.5	42.5	7.9	14.2	33.1	11.0	44.9
	仙	881	*	61.1	2.6	19.6	34.6	6.2	56.6
	山	289	27.7	30.4	3.8	4.2	9.7	3.8	19.7
	福	360	46.9	36.9	4.4	11.1	24.4	7.5	34.2
	い	137	45.3	32.8	5.1	6.6	10.2	5.1	33.6
消防団（分団）	八	170	11.2	32.4		4.1		48.8	7.6
	弘	140	52.1	11.4		22.1		6.4	64.3
	青	80	68.6	20.0	6.2	8.7	20.0	7.5	34.9
	秋	287	35.9	20.6	2.8	7.3	26.8	3.5	32.4
	盛	138	53.6	41.3	5.8	10.9	25.4	5.1	62.3
	仙	657	*	22.1	1.5	10.8	24.4	4.6	59.8
	山	258	47.7	19.0	3.5	4.7	11.2	3.1	53.5
	福	380	44.7	19.2	3.7	9.2	22.4	3.7	44.7
	い	150	46.7	7.3	4.0	6.7	8.7	1.3	48.7

表 1-3-7　町内会とその他組織との関係（つづき）

		N=	町内会が活動に協力	町内会から役員を出している	町内会に役員が出されている	町内会が情報を出している	町内会に情報を提供	町内会内に部会を設置	補助金等を出している
社会福祉協議会	八	232	39.7	35.8		4.7		57.3	6.5
	弘	148	54.7	39.9		27.0		7.4	59.5
	青	147	59.9	64.7	4.1	16.3	27.2	6.1	48.3
	秋	477	52.6	42.8	4.0	15.3	37.7	3.8	53.5
	盛	110	47.3	42.7	4.5	12.7	33.6	4.5	57.3
	仙	895	*	54.9	3.4	20.7	33.0	3.9	56.8
	山	317	48.6	50.5	5.0	9.8	13.9	6.9	36.0
	福	364	49.7	27.7	3.3	10.2	21.7	4.4	48.4
	い	88	38.6	23.9	3.4	3.4	3.4	0.0	35.2
婦人会	八	140	22.9	29.3		24.3		26.4	20.7
	弘	98	51.0	19.4		18.4		30.6	39.8
	青	95	59.0	20.0	10.5	3.2	10.5	17.9	35.8
	秋	240	50.4	20.0	5.0	7.5	20.4	15.4	30.0
	盛	69	65.2	27.5	21.7	17.4	29.0	34.8	40.6
	仙	325	*	31.1	8.9	20.3	21.8	28.3	46.5
	山	112	53.6	26.8	5.4	8.0	7.1	17.9	32.1
	福	286	40.2	17.5	4.9	6.3	12.9	9.8	21.7
	い	82	45.1	15.9	6.1	4.9	4.9	6.1	42.7
青年団	八	25	20.0	24.0		16.0		24.0	16.0
	弘	28	50.0	21.4		28.6		25.0	28.6
	青	15	79.9	13.3	13.3	0.0	13.3	6.7	26.6
	秋	68	55.9	4.4	2.9	8.8	14.7	16.2	26.5
	盛	37	48.6	13.5	8.1	13.5	24.3	21.6	32.4
	仙	107	*	16.8	7.5	15.0	13.1	15.9	40.2
	山	39	46.2	7.7	5.1	2.6	10.3	10.3	25.6
	福	119	43.7	9.2	3.4	5.0	10.9	5.9	15.1
	い	69	44.9	8.7	5.8	7.2	10.1	4.3	33.3

		N=	町内会が活動に協力	町内会から役員を出している	町内会に役員が出されている	町内会が情報を出している	町内会に情報を提供	町内会内に部会を設置	補助金等を出している
老人クラブ	八	205	22.4	28.3		17.6		33.7	17.1
	弘	141	59.6	21.3		18.4		18.4	54.6
	青	137	71.5	19.7	12.4	10.2	18.3	16.1	59.1
	秋	325	53.8	18.2	4.0	16.3	22.8	9.2	41.2
	盛	145	62.8	21.4	14.5	20.0	25.5	11.7	56.6
	仙	693	*	13.7	5.8	21.1	25.7	11.3	71.1
	山	246	51.6	16.7	3.3	5.7	8.5	8.5	39.4
	福	352	43.2	17.6	6.8	8.2	17.0	8.0	29.3
	い	134	48.5	12.7	3.0	6.0	6.7	4.5	48.5
商工会・商店会	八	38	13.2	23.7		2.6		5.3	5.3
	弘	18	27.8	11.1		22.2		0.0	0.0
	青	15	53.3	33.3	6.7	6.7	20.0	6.7	20.0
	秋	108	27.8	4.6	2.8	7.4	20.4	1.9	2.8
	盛	37	40.5	5.4	2.7	2.7	32.4	0.0	0.0
	仙	110	*	10.9	4.5	13.6	20.9	0.9	7.3
	山	64	18.8	9.4	1.6	7.8	10.9	3.1	3.1
	福	148	23.6	8.1	0.7	4.1	9.5	2.7	3.4
	い	42	28.6	9.5	2.4	0.0	2.4	2.4	2.4
農協・漁協	八	38	7.9	21.1		5.3		2.6	15.8
	弘	34	20.6	11.8		29.4		8.8	5.9
	青	13	54.1	23.2	15.5	0.0	15.5	7.7	7.7
	秋	86	29.1	12.8	3.5	7.0	15.1	1.2	2.3
	盛	35	34.3	8.6	5.7	5.7	22.9	2.9	2.9
	仙	66	*	7.6	0.0	4.5	13.6	1.5	0.0
	山	74	13.5	10.8	0.0	1.4	6.8	1.4	1.4
	福	173	23.1	10.4	1.2	4.6	12.7	5.2	2.9
	い	49	36.7	14.3	2.0	2.0	6.1	2.0	0.0

1.4　活動状況

(1)　日常活動状況

ここでは町内会活動の実態を明らかにするために、町内会で実施する各種の日常活動状況をみることにする。ここでも青森市町内会の日常活動状況との比較を中心に論じる（表 1-4-1）。

青森市調査報告書（吉原（2008））、弘前市調査報告書（松本（2012））で行った分析を八戸市との結果を重ね合わせていくと、そこでは青森市町内会の活動を活発な順に三つのグループに分けており、以下では八戸市での結果を記してみよう[5]。【第 1 グループ】「街灯等の設備管理」（八：91.5%、弘：88.8%、青：61.9%）、「ゴミ処理」（八：86.6%、弘：78.0%、青：84.8%）、「清掃美化」（八：82.0%、弘：73.4%、青：76.6%）、【第 2 グループ】「集会所等の施設管理」（八：39.6%、弘：51.9%、青：41.1%）、「雪かたつけ」（八：34.6%、弘：51.4%、青：43.7%）、「公園管理」（八：44.9%、弘：50.0%、青：36.8%）、「資源回収」（八：37.5%、弘：40.2%、青：48.1%）、【第 3 グループ】「高齢者福祉」（八：25.4%、弘：30.4%、青：35.1%）、

「私道管理」（八：24.0%、弘：27.6%、青：18.6%）、「交通安全」（八：20.5%、弘：20.1%、青：35.1%）、「防犯」（八：19.4%、弘：18.7%、青：29.4%）となっている。第１グループではいずれも八戸市が他二市に比べると活発であることがうかがえ、第２グループは逆に活発ではない傾向にある。第１および第２グループに属する活動は「雪かたつけ」を除けば行政委託業務であり、第１グループについては行政の補完機能を果たしているといえる。

町内会関係の他組織も含めて「実施しない活動」としてあげられるのは、「バザー」（八：59.4%、弘：40.2%、青：39.4%）、「私道管理」（八：44.5%、弘：34.6%、青：29.0%）、「乳幼児保育支援」（八：47.3%、弘：31.3%、青：32.5%）、「防火パトロール」（八：21.9%、弘：19.2%、青：22.5%）、「学童保育の支援」（八：32.2%、弘：18.2%、青：23.4%）である。これらはいわば「手間のかかる活動」であり、松本（2012）でも論じたように、町内会をはじめとした地域住民組織の力量を越えるものといえる。

表 1-4-1　各種日常活動の組織主体

		N=	町内会	町内会単位の別組織	地区町内会連合会	地区町内会連合会単位の別組織	その他の地域組織	実施していない	わからない
ごみ処理収集協力	八	283	86.6	6.4	1.4	－	1.4	3.9	－
	弘	214	78.0	13.6	7.0	3.3	2.8	2.8	0.0
	青	231	84.8	6.1	5.6	2.2	2.6	2.2	0.0
	秋	576	85.8	3.5	1.9	0.5	2.3	3.3	0.7
	盛	193	87.0	3.1	3.6	1.0	3.6	3.1	0.0
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	87.3	5.4	7.0	3.0	2.2	1.6	0.3
	福	493	81.9	4.7	4.5	2.2	2.6	2.4	0.8
	い	259	73.0	6.6	0.8	3.1	5.0	2.7	1.5
資源・廃品回収	八	283	37.5	7.1	1.4	2.5	9.9	32.9	－
	弘	214	40.2	11.7	7.0	5.1	25.7	7.5	0.0
	青	231	48.1	14.3	3.5	1.3	13.0	11.3	0.0
	秋	576	59.0	9.7	1.2	0.7	9.2	12.8	0.5
	盛	193	63.7	20.2	2.6	1.6	17.1	5.2	0.0
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	54.7	18.3	6.5	4.3	23.5	2.7	0.3
	福	493	43.0	13.2	3.2	1.8	22.7	10.5	1.2
	い	259	56.4	10.4	3.5	2.3	11.6	5.8	1.5
バザー	八	283	2.8	2.5	3.5	3.2	9.2	59.4	2.1
	弘	214	3.7	3.3	5.6	4.7	15.4	40.2	2.8
	青	231	4.3	5.6	0.4	0.4	2.6	39.4	1.7
	秋	576	4.2	1.9	4.9	2.8	5.4	53.6	3.8
	盛	193	7.3	1.6	1.0	1.0	4.7	54.4	2.6
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	4.0	1.9	9.4	6.2	5.9	38.3	3.5
	福	493	2.4	4.3	2.6	5.3	18.7	38.5	3.2
	い	259	5.8	3.5	0.8	1.2	6.2	42.5	5.8

		N=	町内会	町内会単位の別組織	地区町内会連合会	地区町内会連合会単位の別組織	その他の地域組織	実施していない	わからない
地域の清掃美化	八	283	82.0	5.3	6.0	3.2	2.8	4.6	0.4
	弘	214	73.4	9.8	11.7	2.3	3.7	2.3	0.0
	青	231	76.6	10.8	4.3	1.3	5.2	2.2	0.0
	秋	576	79.7	4.3	8.7	4.0	3.0	3.3	0.3
	盛	193	92.2	4.7	2.6	1.0	5.2	1.6	0.0
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	77.6	9.2	12.4	6.7	4.0	2.2	0.0
	福	493	80.5	6.5	8.5	2.4	4.5	1.0	1.0
	い	259	78.4	5.8	4.6	3.1	5.4	0.4	1.2
防犯パトロール	八	283	19.4	11.3	16.6	25.4	15.5	13.4	0.4
	弘	214	18.7	13.6	21.0	22.9	11.7	15.4	0.9
	青	231	29.4	8.2	6.5	9.1	11.3	13.4	0.9
	秋	576	19.6	5.9	12.7	12.0	13.7	28.6	0.9
	盛	193	43.5	13.0	7.8	8.3	10.4	16.1	0.5
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	31.5	14.3	18.9	14.6	10.5	12.4	0.5
	福	493	22.1	9.1	12.2	16.2	17.8	15.0	2.0
	い	259	26.6	11.6	6.9	6.6	15.8	16.2	1.5
防火パトロール	八	283	9.5	8.1	12.7	18.0	19.4	21.9	1.8
	弘	214	14.0	14.0	16.8	15.9	13.1	19.2	1.4
	青	231	14.7	4.8	3.0	4.3	10.4	22.5	0.9
	秋	576	14.6	5.9	7.3	9.2	8.9	39.9	2.1
	盛	193	23.3	10.4	2.6	4.1	15.0	29.5	0.5
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	23.2	12.9	12.9	9.7	11.1	17.3	1.9
	福	493	13.2	7.7	5.5	12.8	24.1	20.1	2.0
	い	259	18.1	19.7	5.0	3.5	20.8	15.1	0.8

表 1-4-1　各種日常活動の組織主体（つづき）

		N=	町内会	町内会単位の別組織	地区町内会連合会	地区町内会連合会単位の別組織	その他の地域組織	実施していない	わからない
交通安全対策	八	283	20.5	8.5	17.0	27.6	18.4	9.2	0.7
	弘	214	20.1	15.0	30.8	25.2	8.4	7.9	0.5
	青	231	35.1	8.7	12.6	10.0	13.0	6.1	0.4
	秋	576	33.7	7.5	14.9	16.8	14.4	12.5	1.0
	盛	193	40.4	14.0	7.8	6.7	19.2	9.3	0.0
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	29.1	13.7	19.9	20.2	18.6	5.9	0.8
	福	493	20.5	8.5	13.6	18.1	23.1	8.7	1.2
	い	259	19.7	13.1	3.5	5.8	20.1	12.0	2.3
集会所等の施設管理	八	283	39.6	3.5	12.4	3.9	8.1	20.5	3.2
	弘	214	51.9	6.1	6.5	0.9	3.7	15.0	1.4
	青	231	41.1	6.1	2.6	3.0	4.3	14.3	0.0
	秋	576	49.1	1.9	4.5	3.6	4.5	21.2	2.6
	盛	193	54.9	4.1	2.1	2.1	7.3	16.1	0.5
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	51.5	7.8	5.4	3.0	3.0	15.1	1.1
	福	493	44.6	5.5	7.1	3.2	5.5	15.6	1.8
	い	259	64.5	5.8	2.3	1.2	5.4	5.4	1.5
街灯等の設備管理	八	283	91.5	3.9	2.5	0.4	－	1.4	0.7
	弘	214	88.8	4.7	3.3	1.9	0.9	1.4	0.0
	青	231	61.9	1.7	5.6	1.3	8.7	6.9	0.4
	秋	576	93.2	0.5	0.7	0.2	1.0	1.0	0.3
	盛	193	89.6	2.1	2.1	1.6	2.1	1.6	0.0
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	88.9	4.3	4.6	1.3	1.1	1.3	0.0
	福	493	56.0	3.0	6.7	2.4	8.7	8.1	2.8
	い	259	80.7	5.4	1.5	1.2	3.1	0.4	1.5
乳幼児保育の支援	八	283	4.2	2.5	6.7	6.4	10.6	47.3	6.0
	弘	214	9.8	2.8	6.1	8.9	13.6	31.3	6.5
	青	231	5.6	2.2	1.7	2.2	7.4	32.5	1.7
	秋	576	4.5	1.9	2.1	4.0	8.7	44.3	10.4
	盛	193	4.1	2.6	2.6	3.1	7.8	47.7	4.7
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	7.5	3.8	4.6	10.8	8.4	30.5	5.1
	福	493	3.2	1.8	1.8	2.6	7.9	44.0	11.6
	い	259	3.9	3.5	0.4	1.9	4.2	37.1	9.7
学童保育の支援	八	283	11.7	2.5	8.8	7.1	18.0	32.2	6.4
	弘	214	20.1	9.8	13.6	13.1	17.8	18.2	4.2
	青	231	13.4	5.6	3.5	3.0	9.1	23.4	1.7
	秋	576	18.6	4.7	8.0	8.0	12.5	28.6	6.3
	盛	193	17.1	4.1	7.3	6.7	13.5	29.5	2.6
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	22.6	7.5	12.1	14.0	15.9	15.4	2.2
	福	493	14.0	5.7	4.9	4.9	15.2	29.0	7.1
	い	259	14.3	5.4	2.7	3.1	12.7	24.7	6.6

		N=	町内会	町内会単位の別組織	地区町内会連合会	地区町内会連合会単位の別組織	その他の地域組織	実施していない	わからない
公園・広場の管理	八	283	44.9	4.6	8.5	3.5	5.7	20.5	3.5
	弘	214	50.0	6.1	2.8	2.8	2.8	18.7	1.9
	青	231	36.8	7.8	3.5	0.9	5.6	18.6	1.7
	秋	576	46.2	2.3	2.8	1.7	6.3	21.0	2.8
	盛	193	62.2	5.7	1.6	1.0	4.1	15.5	1.6
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	57.1	11.1	4.6	5.7	5.7	10.0	0.8
	福	493	40.0	4.3	3.4	1.8	7.5	17.0	6.5
	い	259	49.8	7.3	1.2	0.8	5.0	12.0	3.1
私道の管理	八	283	24.0	2.1	2.5	－	2.8	44.5	8.8
	弘	214	27.6	2.3	2.3	0.5	3.7	34.6	6.1
	青	231	18.6	0.9	0.0	0.4	3.0	29.0	3.5
	秋	576	22.2	1.6	0.3	0.2	2.6	35.9	13.9
	盛	193	14.0	1.0	0.0	0.5	4.7	42.0	8.8
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	22.1	3.0	1.1	1.3	5.1	27.5	9.2
	福	493	17.8	2.2	1.8	0.6	3.7	34.9	13.0
	い	259	27.4	2.3	1.2	0.0	3.5	24.3	9.7
雪かたづけ	八	283	34.6	3.5	2.1	1.1	7.8	42.4	2.5
	弘	214	51.4	10.7	7.0	7.9	12.6	11.7	0.5
	青	231	43.7	4.3	4.8	4.3	9.1	14.3	1.3
	秋	576	46.9	3.8	6.1	2.8	14.6	18.8	1.9
	盛	193	*	*	*	*	*	*	*
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	*	*	*	*	*	*	*
	福	493	*	*	*	*	*	*	*
	い	259	*	*	*	*	*	*	*
青少年教育・育成	八	283	12.0	4.9	15.2	18.0	14.5	19.4	4.6
	弘	214	32.2	17.3	28.0	21.5	11.7	5.6	0.0
	青	231	22.9	7.8	5.2	4.8	9.1	14.7	2.6
	秋	576	19.8	4.2	11.8	9.9	13.5	22.9	4.7
	盛	193	30.1	8.3	10.4	6.7	17.6	16.1	2.1
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	22.1	10.2	13.2	17.3	14.0	13.5	3.8
	福	493	15.4	10.5	7.1	11.8	21.5	13.6	5.9
	い	259	15.4	7.3	6.6	5.4	12.7	20.5	4.2
高齢者福祉	八	283	25.4	11.3	14.1	27.2	12.7	12.4	0.7
	弘	214	30.4	17.3	21.5	24.8	11.7	5.1	0.0
	青	231	35.1	7.4	9.1	12.6	4.3	4.8	1.3
	秋	576	35.9	7.1	17.4	21.2	12.2	9.7	2.6
	盛	193	49.7	15.0	14.0	9.3	8.3	5.7	1.6
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	61.2	13.5	20.5	19.9	8.4	2.2	0.3
	福	493	21.7	10.1	9.5	16.4	18.9	11.0	4.5
	い	259	23.6	12.0	4.2	5.8	9.3	17.0	3.9

次に町内会における防犯・防災活動を概観する（表 1-4-2）。

八戸市町内会では青森市と同様に「回覧板等で情報共有」（八：45.9%、弘：75.7%、青：52.8%）と「防犯灯の設置」（八：92.2%、弘：70.6%、青：60.2%）、更に八戸市においては「小・中学校との情報交換」（63.3%）であり、調査項目を加えた弘前市（59.3%）、秋田市（59.2%）、盛岡市（69.9%）等でみられるように、これら 3 項目が防犯活動の中心となっているといえる。

表 1-4-2　町内会の防犯対策

	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
	N=283	N=214	N=231	N=576	N=193	N=1,170	N=371	N=493	N=259
防犯パトロール実施	34.3	39.3	*	21.7	50.8	47.2	*	42.6	43.2
回覧板等で情報共有	45.9	75.7	52.8	42.9	46.1	*	51.2	41.6	63.7
携帯電話等で情報共有	*	1.9	*	*	*	*	*	*	2.7
防犯マップ作成	19.4	4.7	3.9	5.9	15.5	*	25.9	10.1	3.9
防犯灯・街路灯設置	92.2	70.6	60.2	75.0	78.2	25.1	78.7	71.8	80.3
監視カメラの設置	6.7	0.9	0.9	0.2	0.5		1.9	0.4	3.5
声かけの実施	32.5	29.0	35.1	47.0	42.5	*	38.3	33.7	30.9
見晴らしの改善	25.4	10.3	6.9	9.4	18.7	*	17.5	11.8	18.9
不審者遭遇時の連絡先	24.0	22.9	27.7	26.6	34.7	*	37.7	25.4	14.3
セミナー・講習会等参加	27.9	18.7	*	17.4	23.3	35.5	*	21.7	14.7
小・中学校との情報交換	63.3	59.3	*	59.2	69.9	*	*	43.8	39.4
その他	*	1.4	6.1	3.0	2.6	2.6	4.3	3.7	0.4
ひとつもない	*	4.7	*	*	*	*	*	*	3.1
無回答	4.9	2.8	12.1	7.6	9.8	19.4	7.0	8.5	6.2

表 1-4-3　大地震への対策

	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
	N=283	N=214	N=231	N=576	N=193	N=1,170	N=371	N=493	N=259
消火器等準備の呼びかけ	42.4	22.0	28.1	28.6	38.3	48.1	39.1	38.3	24.3
食料等備蓄のすすめ	29.3	10.7	14.3	12.8	21.8	35.3	20.5	13.8	12.0
倒壊防止の呼びかけ	21.6	9.3	7.8	9.4	12.4	34.6	8.9	11.2	5.8
地震保険加入の働きかけ	6.4	5.1	3.5	1.2	3.1	3.1	1.6	3.0	1.9
住民間連絡方法の決定	26.1	12.1	12.1	27.4	43.5	28.2	18.9	22.9	16.6
避難場所の決定	54.8	29.9	50.6	52.6	63.2	65.3	53.4	49.5	40.2
啓蒙活動	24.4	11.2	12.6	14.2	31.1	32.1	26.1	16.2	15.8
防災訓練や講演の参加	42.4	16.8	26.4	22.2	34.2	49.0	35.8	34.3	39.4
高齢者世帯等の把握	44.5	25.2	46.8	62.8	53.9	53.4	54.7	31.2	17.8
短期居住者等の把握	3.2	3.7	*	*	0.5	*	*	0.6	0.0
高齢者等の安全	31.8	16.8	*	*	*	*	*	*	*
その他	3.2	1.4	2.2	5.9	4.7	5.3	7.5	3.0	3.1
とくに何もしていない	23.7	48.6	27.7	18.4	15.0	10.0	18.1	23.9	26.6
無回答	4.6	5.1	6.1	3.0	2.1	7.9	7.3	7.3	10.0

次に大地震発生に向けた町内会の対策に目を転じると（表 1-4-3）、八戸市も他の市と同様に「避難場所の決定」（八：54.8%、弘：29.9%、青：50.6%）、「高齢者世帯の把握」（八：44.5%、

弘：25.2%、青：46.8%）、「消火器等準備の呼びかけ」（八：42.4%、弘：22.0%、青：28.1%）、「防災訓練や講演への参加」（八：42.4%、弘：16.8%、青：26.4%）といった項目が上位である。八戸市の数値が相対的に高いものが多いのは、調査実施時期が東日本大震災の後であることと、市内沿岸部も津波による被害を受けたものと推察される。

⑵　行事の動向

これまで＜平時＞と＜有事＞における活動実態から八戸市町内会の姿を確認したが、ここでは行事についてみていこう（表 1-4-4）。この表は町内会レベルの諸行事における組織別の実施状況を示しているが、八戸市においては「ラジオ体操」（26.1%）、「花見」（20.1%）、「冠婚葬祭」（19.1%）については町内会単位で、「運動会」（39.9%）は地区町内会連合会単位で概ねそれぞれ実施している。一方で、「夏祭り」は町内会／地区町内会連合会単位それぞれの実施率が拮抗していて、同様に「神社祭礼」もその他の地域組織と拮抗していることをふまえると、地域社会の＜共同性＞の形成・維持を担ってきた八戸市の単位町内会は、その機能を連合単位またはその他地域組織に譲りつつあるものと考えられる。

因みに町内会関係の他組織も含めて「実施していない」行事を弘前市や青森市と比較すると、「成人式」（八：61.8%、弘：55.6%、青：47.2%）や「神社祭礼」（八：35.7%、弘：18.2%、青：23.4%）が八戸市で多く、一方で「実施していない」が少ないのは「運動会」（八：7.8%、弘：23.8%、青：43.3%）、「夏祭り」（八：21.9%、弘：34.6%、青：26.0%）、「運動会以外の体育活動」（八：21.6%、弘：22.4%、青：32.0%）などである。

表 1-4-4　各種行事の組織主体

		N=	町内会	町内会単位の別組織	地区町内会連合会	地区町内会連合会単位の別組織	その他の地域組織	実施していない	わからない			N=	町内会	町内会単位の別組織	地区町内会連合会	地区町内会連合会単位の別組織	その他の地域組織	実施していない	わからない
神社祭礼	八	283	13.8	7.8	7.8	1.8	12.7	35.7	23.0	ねぶた（弘、青）ナベッコ（秋）芋煮会（山）	八	283	－	－	－	－	－	－	－
	弘	214	24.3	23.4	1.9	7.0	13.1	18.2	16.4		弘	214	7.0	14.5	2.8	6.5	16.4	29.4	25.7
	青	231	19.0	12.6	2.2	2.2	14.7	23.4	0.0		青	231	8.2	9.5	2.6	3.9	7.8	30.7	0.9
	秋	576	23.3	11.6	6.6	3.3	10.2	30.7	1.7		秋	576	8.7	3.0	0.5	0.3	1.4	62.7	2.3
	盛	193	15.0	9.8	3.6	6.2	18.1	29.5	2.1		盛	*	*	*	*	*	*	*	*
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*		仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	37.5	18.1	4.6	4.0	15.6	13.7	0.5		山	371	38.8	8.9	1.3	1.3	5.9	26.4	0.8
	福	493	26.6	20.5	5.1	4.7	28.2	12.6	0.6		福	*	*	*	*	*	*	*	*
	い	259	47.1	17.0	3.5	3.1	13.5	7.7	1.5		い	*	*	*	*	*	*	*	*
夏祭り	八	283	23.0	4.9	26.1	4.6	6.0	21.9	17.0	成人式	八	283	－	－	1.1	0.7	2.5	61.8	33.9
	弘	214	22.9	9.3	2.3	2.3	4.7	34.6	26.2		弘	214	0.9	0.0	1.4	2.8	3.7	55.6	35.5
	青	231	28.6	6.1	6.9	1.7	7.4	26.0	0.4		青	231	0.0	1.3	0.4	0.4	3.0	47.2	0.4
	秋	576	22.6	6.3	12.2	5.9	4.5	37.0	0.9		秋	576	0.3	0.3	0.5	1.0	5.7	67.9	2.1
	盛	193	46.6	7.3	7.8	3.6	10.4	19.7	1.6		盛	193	14.5	2.1	1.0	1.6	5.7	51.8	2.1
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*		仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	30.2	13.7	7.8	7.5	9.2	20.8	0.3		山	371	0.8	0.3	0.5	0.3	4.3	54.4	2.4
	福	493	14.8	12.4	11.6	7.1	19.7	24.5	0.4		福	493	0.2	1.2	0.8	1.6	9.5	59.0	3.0
	い	259	19.3	10.8	4.2	2.7	9.3	27.4	1.2		い	259	0.8	1.9	2.3	3.1	5.4	46.7	2.7

表 1-4-4　各種行事の組織主体（つづき）

		N=	町内会	町内会単位の別組織	地区町内会連合会	地区町内会連合会単位の別組織	その他の地域組織	実施していない	わからない			N=	町内会	町内会単位の別組織	地区町内会連合会	地区町内会連合会単位の別組織	その他の地域組織	実施していない	わからない
花見	八	283	20.1	3.5	2.5	1.4	1.8	46.3	25.4	冠婚葬祭	八	283	19.1	－	1.4	0.7	－	49.5	30.0
	弘	214	3.7	3.3	0.9	0.5	3.3	53.7	34.6		弘	214	10.7	0.9	0.9	0.0	2.3	49.5	35.5
	青	231	6.5	2.6	0.9	0.4	2.6	47.6	0.9		青	231	7.4	0.9	0.4	0.0	2.2	45.0	1.3
	秋	576	8.2	4.9	1.4	0.5	2.8	60.9	1.9		秋	576	5.9	0.7	0.7	0.2	0.9	66.3	2.6
	盛	193	14.0	6.7	0.0	0.0	4.7	48.2	2.1		盛	193	15.0	0.0	0.0	0.0	1.0	50.8	4.7
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*		仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	12.7	8.4	1.1	1.6	4.0	43.9	1.1		山	371	17.0	10.5	0.3	0.0	4.3	37.7	1.9
	福	493	28.2	7.3	1.0	1.0	6.3	39.8	1.4		福	493	37.3	4.5	0.4	1.0	5.3	30.2	2.8
	い	259	3.5	5.8	0.8	1.9	4.6	46.7	3.5		い	259	8.9	2.7	0.4	0.4	3.9	43.2	4.2
運動会	八	283	13.4	2.8	39.9	24.0	6.4	7.8	11.7	新年会・忘年会	八	283	37.8	4.2	30.7	4.6	3.2	14.5	12.7
	弘	214	10.7	3.3	16.8	24.8	5.6	23.8	18.7		弘	214	33.6	5.1	9.8	2.8	1.4	29.4	23.4
	青	231	10.8	1.7	3.5	0.9	3.0	43.3	0.4		青	231	39.0	5.2	3.0	0.0	1.7	26.0	0.4
	秋	576	10.1	6.3	22.6	17.2	9.2	25.7	0.5		秋	576	22.9	5.7	8.2	2.8	3.0	43.6	1.6
	盛	193	25.4	6.2	16.6	7.8	2.6	29.5	1.0		盛	193	62.2	7.3	6.2	4.1	1.6	17.1	0.5
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*		仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	10.2	5.4	36.9	20.2	5.4	12.1	1.3		山	371	20.8	8.4	12.4	3.2	3.8	29.9	1.6
	福	493	12.4	10.1	18.7	24.1	14.4	13.8	0.6		福	493	49.1	5.9	10.3	2.4	3.7	20.9	1.4
	い	259	15.4	6.6	8.9	6.9	4.6	37.1	1.2		い	259	27.4	8.5	3.9	1.5	5.0	27.4	1.2
運動会以外の体育活動	八	283	9.5	4.2	17.3	21.9	7.4	21.6	20.8	ラジオ体操	八	283	26.1	11.3	4.6	4.6	12.7	23.7	20.5
	弘	214	5.6	7.5	11.2	22.9	6.5	22.4	28.0		弘	214	30.8	19.6	5.1	3.7	8.4	16.4	19.6
	青	231	10.4	4.8	3.0	3.9	4.8	32.0	0.9		青	231	42.9	11.3	0.0	0.9	7.8	16.0	0.4
	秋	576	10.8	6.9	16.0	21.0	9.5	24.0	0.9		秋	576	16.1	15.8	5.2	11.1	16.8	22.7	1.4
	盛	193	28.0	14.5	10.4	10.9	8.8	19.7	2.1		盛	193	9.3	11.9	0.0	0.5	14.5	40.4	2.1
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*		仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	11.1	9.7	22.9	19.4	7.8	14.3	0.8		山	371	17.0	19.1	1.9	1.9	14.3	26.1	1.3
	福	493	12.6	9.5	10.8	19.5	16.0	16.0	1.2		福	493	7.5	11.0	0.6	1.8	12.4	42.8	2.8
	い	259	15.1	8.9	5.8	4.2	7.7	30.5	3.1		い	259	1.9	6.9	0.4	1.9	12.0	41.7	1.5
宿泊旅行	八	283	8.8	4.9	2.5	1.4	2.8	51.2	30.4	研修会・講習会	八	283	17.0	7.4	11.7	9.2	5.3	31.8	23.7
	弘	214	9.3	2.3	3.3	2.8	1.4	47.2	35.0		弘	214	18.7	10.3	22.0	11.2	6.5	18.2	24.3
	青	231	8.7	4.3	0.4	0.4	2.6	44.2	1.3		青	231	26.8	5.6	11.3	3.5	4.8	19.5	0.0
	秋	576	4.0	2.8	1.7	1.6	1.9	64.2	2.6		秋	576	14.1	7.8	13.7	10.8	8.2	31.3	1.7
	盛	193	6.7	8.3	1.0	1.6	4.7	49.2	2.1		盛	193	47.7	14.0	11.4	6.2	4.1	15.0	0.5
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*		仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	3.8	8.6	4.3	3.5	5.1	42.9	1.3		山	371	21.3	7.8	15.1	9.2	5.7	22.1	0.8
	福	493	5.7	8.9	4.5	1.8	7.9	46.2	3.4		福	493	16.8	5.3	16.8	7.9	8.7	28.4	2.2
	い	259	6.9	7.7	2.3	2.3	6.9	39.4	2.3		い	259	19.7	4.6	3.5	1.9	7.3	32.4	1.5
映画上映演劇鑑賞	八	283	2.1	1.1	2.8	1.1	2.5	58.0	33.9	町内会の総会	八	283	94.3	1.8	7.1	2.1	0.4	0.7	2.5
	弘	214	0.9	0.0	0.9	1.4	1.9	55.6	39.3		弘	214	96.7	1.4	2.3	0.5	0.0	0.5	2.3
	青	231	1.7	0.0	0.4	0.4	1.3	51.1	0.4		青	231	92.6	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	秋	576	2.3	0.7	1.7	1.7	2.3	64.9	2.8		秋	576	93.4	0.9	3.0	0.3	0.2	1.6	0.3
	盛	193	4.1	3.1	2.6	1.0	3.6	57.0	3.1		盛	193	96.9	2.1	3.6	1.0	0.5	0.0	0.5
	仙	*	*	*	*	*	*	*	*		仙	*	*	*	*	*	*	*	*
	山	371	1.1	1.6	2.7	1.6	2.4	53.4	1.6		山	371	95.1	2.2	4.3	1.3	0.5	0.3	0.3
	福	493	1.4	1.6	0.8	1.2	2.6	61.7	4.7		福	493	89.7	1.0	4.3	0.4	0.6	3.0	0.4
	い	259	3.1	1.2	0.8	0.8	2.3	53.3	2.7		い	259	84.6	1.9	3.5	1.5	1.9	2.3	1.2

(3) 運営上の問題点

これまで八戸市町内会における日常活動および行事の実施状況について確認してきたが、それらからわかることは、諸環境の変化にもかかわらず、町内会（または地区連合町内会）は地域の活動の担い手として、一部の機能が単位町内会から町内会連合会へ移りつつあるものの、いまだ中心的な存在であることである。ただ、吉原（2006）や松本（2012）の報告でも示したように、町内会の抱える問題点というとかつては「予算の不足」や「集会施設の未整備／不足」が大勢であったが、主要な問題ではなくなりつつある一方で（表 1-4-5）、「役員のなり手不足」（81.3%）、「行事への不参加」（67.1%）、「会員の高齢化」（72.4%）などであり、これらは特に二市に比べて八戸市に際だった問題として町内会に立ちあらわれている。

表 1-4-5　運営上の問題点

	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
	N=283	N=214	N=231	N=576	N=193	N=1,170	N=371	N=493	N=259
ルールを守らない	20.5	21.0	35.5	9.0	26.9	*	30.5	19.5	16.6
未加入世帯の増加	35.7	16.8	23.8	3.0	8.3	*	9.7	9.3	20.8
行事への参加の少なさ	67.1	63.6	58.9	52.4	66.3	63.4	53.4	48.7	38.6
役員のなり手不足	81.3	73.4	68.8	64.4	74.1	70.3	65.0	59.8	59.8
予算の不足	19.4	19.6	16.5	12.5	9.8	14.2	16.7	16.2	22.8
会員の高齢化	72.4	56.1	60.6	60.8	63.7	*	60.4	58.6	49.0
行政との関係	19.1	13.1	17.3	7.1	34.7	41.0	12.4	14.4	14.7
行政以外の団体との関係	25.4	10.7	19.0	11.1	19.7	6.3	14.6	14.6	10.4
家族世帯数の多さによる障害	1.1	0.0	1.3	0.9	0.5	4.9	1.9	1.0	0.0
単身世帯数の多さによる障害	3.9	3.3	7.8	2.8	9.8	*	12.4	3.7	2.7
構成世帯数の少なさによる障害	5.3	5.6	7.8	3.1	5.7	*	9.4	4.5	6.2
加入世帯の家族構成が把握できず	20.1	20.6	22.1	7.3	20.2	*	16.4	12.4	16.2
日中、留守の世帯が多い	13.8	17.3	31.2	7.3	18.1	35.5	22.4	22.5	24.7
集会施設がない／狭い／不便	18.0	21.5	26.4	9.4	20.2	17.7	22.4	20.3	15.1
住民間の摩擦	4.2	3.7	11.3	1.7	1.0	3.5	4.0	3.0	2.7
世代間のズレ	8.5	8.9	12.1	4.3	12.4	14.8	6.7	10.3	10.4
役員内のあつれき	0.4	1.4	3.5	0.3	2.6	2.3	2.2	1.4	0.8
政治や選挙の相談・依頼事	0.4	0.5	1.7	0.0	1.6	2.0	4.6	1.8	0.8
運営の経験や智恵が足りない	7.4	6.1	10.0	3.5	6.7	5.3	7.3	9.9	9.3
町内会の財産をめぐるトラブル	0.7	0.0	0.4	0.2	0.0	*	1.6	0.4	0.8
伝えるべき情報が伝わらない	2.1	3.3	*	*	*	*	*	*	4.2
どんな情報を伝えればよいか不明	1.4	0.5	*	*	*	*	*	*	1.5
他の町内会との交流が少ない	13.4	11.2	*	*	*	*	*	*	13.5
まとめ役がいない、力不足	10.2	7.9	*	*	*	*	*	*	7.7
その他	9.2	5.6	4.8	4.5	11.4	6.0	5.7	3.9	6.9
困っていることはない	1.8	3.3	3.0	4.5	2.1	5.6	3.2	8.3	3.9

1.5　町内会長の属性

最後に町内会運営の中心となる会長の属性についてみておこう。

まず性別であるが（表 1-5-1）、9 割以上が男性である。次に年齢であるが、60 歳代以上によって占められているのはどの市でも共通の現象である（全体の 9 割）。ただ、弘前市や青森市との比較でみると、八戸市は「60 歳代」（八：46.6%、弘：35.0%、青：29.0%）が多く、「70 歳代」（八：39.9%、弘：44.9%、青：53.2%）の結果と併せると、八戸市の町内会長は両市と比べてやや若い人が多いといえよう。家族構成について、「高齢者のみの核家族」および「非高齢者と高齢者の親族世帯」が合わせて 6 割強であるのは弘前市や青森市と同じ傾向にある。居住形態は「一戸建て持家」層が 9 割強であるのは 100 万都市である仙台市を除けば共通した結果であり、居住開始時期をみると「戦前から」が三分の一近いのは青森市、秋田市、福島市と同じである（いわき市や山形市はそれよりも多く 5 割近い）。会長在任年数について、どの市でもボリューム層は「2～5 年」（八：34.3%、弘：40.2%、青：40.3%）であり、次いで「6～10 年」（八：27.9%、弘：25.7%、青：25.1%）となっている。在任年数については八戸市と弘前市や青森市はほとんど同じであり、現状では「地付きの高齢者」という町内会長像が維持されている。ただ、両市とやや異なるのは 60 歳代が多いことと、そして在任年数は 6 年以上がやや多いことである。町内会長の選出方法は両市とは異なっているようだ（表 1-5-2）。具体的には、「総会の話し合いで推された」（八：50.5%、弘：42.1%、青：28.1%）（50.5%）、「役員会での互選」（八：48.8%、弘：31.8%、青：29.0%）が多いなかで、「前会長からの指名」（八：16.3%、弘：33.6%、青：20.8%）が相対的に少なく、これはより広い人たちから会長を選ぶという姿勢が八戸市の町内会にあることを意味するのではなかろうか。

最後に町内会長の兼職状況についてみると（表 1-5-3）、現在については「町内会連合会役員」（66.8%）、「社会福祉協議会役員」（32.9%）、「交通安全協会役員」（26.5%）、「防犯協会役員」（25.1%）が多いのは弘前市と同様であり、青森市と比べると全体的に兼職は少ないといえ、負担が分散するような配慮があるものと考えられる。

以上、本章では、弘前市町会調査、青森市町内会調査などとの結果を比較させながら八戸市の町内会の動向を概観してきた。県庁所在地以外の複数地域を対象にした調査は青森県（青森市、弘前市、八戸市）で初めてであるが、八戸市が近年になって連合組織を本格的に立ち上げたことも一因なのか、同県内の町内会の差異性のあらわれかたが―特に活動・行事の実施形態において―異なっていることが確認できた。ただ、いずれにせよ、問題解決の場としての機能を町内会に定位させたいという各主体（自治体、町内会）の想いは同じ方向にあるものと考えられる。

ここではあくまでも概観であり、そして第一次的な分析である。以下に続く章で、より深い分析が行われることになろう。本章はあくまでも、八戸市町内会の全容を―表層的ではあるが―示したに過ぎない。

表 1-5-1　会長の社会的性格

性別	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
	N=283	N=214	N=231	N=576	N=193	N=1,170	N=371	N=493	N=259
男性	96.5	96.7	97.8	97.7	95.9	92.1	98.4	94.9	95.4
女性	3.2	1.9	1.7	2.1	3.6	6.2	0.8	2.4	1.5
無回答	0.4	1.4	0.4	0.2	0.5	1.6	0.8	2.6	3.1
年齢	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
20歳代	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.2	0.0
30歳代	0.4	0.5	0.0	0.9	1.6	1.5	0.3	0.4	0.0
40歳代	0.7	1.9	1.3	2.6	2.6	3.1	0.5	1.8	1.2
50歳代	6.4	8.4	8.7	9.4	7.8	9.1	4.6	9.1	4.6
60歳代	46.6	35.0	29.0	47.4	37.3	28.8	43.7	41.0	52.1
70歳代	39.9	44.9	53.2	35.4	41.5	45.2	45.3	39.4	34.4
80歳代以上	5.7	7.5	7.4	4.2	8.3	10.2	4.3	5.7	4.6
無回答	0.4	1.9	0.4	0.2	1.0	1.8	1.1	2.4	3.1
家族	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
非高齢者のみ核家族	18.4	14.5	17.3	18.1	17.1	*	11.6	14.0	10.8
高齢者のみの核家族	30.7	25.7	32.9	33.5	39.9	*	36.4	30.0	27.0
非高齢＋高齢者親族	34.6	36.0	30.3	31.4	23.3	*	28.8	34.1	39.0
非高齢者単身	0.7	0.0	1.3	1.6	2.1	*	0.3	1.8	0.8
高齢者単身	3.9	2.8	2.2	3.1	2.1	*	1.6	3.2	3.1
二世帯以上	9.2	16.4	12.6	10.4	11.4	*	16.7	11.4	12.0
その他	1.4	0.5	1.3	0.9	2.6	*	2.2	1.2	1.2
無回答	1.1	4.2	2.2	1.0		*	2.4	4.3	6.2
居住形態	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
持家（一戸建て）	95.8	92.5	93.5	94.8	91.7	79.3	93.8	91.1	92.3
持家（集合住宅）	1.1	1.4	1.7	1.2	3.1	10.0	1.3	1.4	1.2
公営の借家・住宅	2.1	2.8	3.9	2.3	3.6	5.7	3.2	4.1	1.9
民間の借家・住宅	0.7	0.5	0.4	0.7	0.5	1.4	0.5	0.2	0.4
その他	－	0.9	0.0	0.9	0.5	1.5	0.3	0.8	1.2
無回答	0.4	1.9	0.4	0.2	0.5	2.1	0.8	2.4	3.1
居住開始時期	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
戦前から	30.0	32.3	32.4	31.2	27.5	18.1	45.8	31.2	48.2
昭和20年代から	9.2	13.1	7.8	8.2	8.3	9.3	9.2	7.9	6.2
昭和30年代から	11.0	6.1	10.8	8.2	9.3	12.6	6.5	8.5	8.5
昭和40年代から	14.5	14.0	18.6	17.7	17.1	18.5	14.8	19.9	10.4
昭和50年代から	12.4	14.0	13.0	13.9	16.6	15.9	12.7	14.4	9.3
昭和60年代から	13.4	8.9	10.0	9.4	9.3	11.1	3.8	6.1	6.2
平成7年以降から	8.8	9.8	5.6	10.4	10.4	12.1	5.1	8.7	6.9
わからない	－	0.0	0.4	0.9	0.0	2.4	0.0	0.2	0.8
無回答	0.7	1.9	1.3	0.2	1.6		2.2	3.0	3.5
在任年数	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
0～1年	12.0	11.2	11.3	25.2	11.4	19.3	15.9	33.1	32.4
2～5年	34.3	40.2	40.3	38.7	42.5	32.7	50.1	35.7	37.8
6～10年	27.9	25.7	25.1	21.0	28.5	21.3	19.9	14.8	13.1
11～15年	11.7	7.5	9.5	7.8	6.2	9.1	5.1	7.7	4.6
16～20年	7.4	5.6	4.8	2.8	3.1	5.8	1.9	1.6	0.8
21年以上	4.9	1.4	4.8	3.5	3.1	4.8	1.1	1.4	4.2
無回答	1.8	8.4	4.3	1.0	5.2	7.0	5.9	5.7	6.9

表 1-5-2　会長の選出方法と任期

選出方法	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
	N=283	N=214	N=231	N=576	N=193	N=1,170	N=371	N=493	N=259
総会で立候補	0.7	6.5	4.3	1.7	1.0	19.7	0.5	0.6	5.0
総会の話し合いで推された	50.5	42.1	28.1	30.0	17.1	*	13.5	20.3	21.2
役員会での互選	48.8	31.8	29.0	13.7	31.1	23.7	25.1	13.0	22.8
選考委員会等による推薦	17.7	14.5	10.4	18.9	24.9	37.0	25.9	22.5	28.2
前会長からの指名	16.3	33.6	20.8	16.3	16.6	6.1	17.3	16.6	32.0
持ち回り（当番制）	9.9	4.2	1.3	9.0	6.7	*	7.0	20.3	13.5
抽選（くじ引き）	0.7	0.0	0.4	1.6	0.0	*	0.0	1.6	0.8
その他	4.9	1.9	2.6	6.4	2.1	8.1	7.8	2.8	2.3
無回答	1.4	1.4	3.0	2.3	0.5	4.4	3.0	2.2	5.0
任期	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
半年	–	0.9	0.0	0.0	0.0	*	0.3	0.8	0.0
一年	15.2	8.9	9.5	21.4	17.6	*	14.3	27.4	20.8
二年	73.1	82.7	81.0	66.7	74.6	*	77.6	65.1	66.0
三年	2.5	1.4	3.9	4.3	3.1	*	3.0	1.0	1.9
三年より長い	1.1	0.5		6.4	1.0	*			1.2
決まっていない	7.8	5.6	5.6	0.0	3.1	*	4.3	4.3	5.0
わからない	0.4	0.0	0.0	1.2	0.0	*	0.0	0.4	0.0
無回答		*	*	*	0.5	*	0.5	1.0	5.0

表 1-5-3　兼職状況（現在）

現在	八戸市	弘前市	青森市	秋田市	盛岡市	仙台市	山形市	福島市	いわき市
	N=283	N=214	N=231	N=576	N=193	N=1,170	N=371	N=493	N=259
町内会連合会役員	66.8	48.1	38.1	42.7	44.0	*	50.4	39.1	31.3
民生・児童委員	14.5	6.5	9.1	5.0	6.2	7.0	4.6	4.3	6.9
PTA役員	6.0	3.3	6.1	3.3	3.6	17.6	3.5	1.6	5.0
社会福祉協議会役員	32.9	46.3	60.2	30.6	27.5	38.9	36.9	26.8	17.4
体育協会役員	19.1	17.3	3.0	19.4	6.7	16.7	13.7	25.2	10.4
防犯協会役員	25.1	19.6	34.2	20.7	24.4	*	17.8	21.9	29.3
交通安全協会役員	26.5	20.6	28.1	17.9	20.2	*	10.8	22.7	14.3
消防後援会役員	2.1	5.6	5.6	4.7	46.1	*	12.1	11.0	3.1
消防団役員	3.5	1.4	1.3	2.1	5.2	*	2.4	1.4	3.5
公園愛護協会役員	1.8	0.9	6.5	5.6	9.3	*	12.4	1.8	3.1
婦人会役員	0.4	0.9	0.4	0.0	1.0	*	0.0	0.2	0.0
老人クラブ役員	11.3	12.1	17.3	4.5	13.0	*	5.1	7.3	5.4
青年団役員	0.4	0.5	0.4	0.2	0.5	*	1.1	0.2	3.9
日赤奉仕団団長	0.7	0.9	5.2	0.7	1.6	*	1.9	0.2	0.0
共同募金会役員	2.8	4.7	23.8	8.5	4.7	*	4.9	3.2	8.5
NPO・ボランティア組織役員	2.8	2.3	4.3	3.1	9.3	2.7	3.2	4.3	1.9
町内の趣味余暇集団の世話人	5.7	7.0	7.4	5.9	7.8	20.9	8.9	9.1	6.6
商工会・商店会役員	4.2	1.9	3.5	1.9	3.1	*	3.2	3.0	5.0
議員後援会役員	7.1	4.7	8.7	9.2	8.8	*	7.5	7.5	8.1
政治団体役員	1.4	0.5	3.5	1.9	4.7	2.8	0.8	2.6	1.2
宗教団体役員	4.9	3.7	6.5	5.6	5.2	6.6	6.7	9.7	5.4
青少年生活指導協議会役員	17.3	6.5	8.7	*	*	*	*	*	*
その他	11.0	13.6	6.5	6.4	11.9	15.7	*	7.7	8.1
無回答				0.5		21.8	0.5	1.0	

表 1-5-3　兼職状況（過去）

過去	八戸市 N=283	弘前市 N=214	青森市 N=231	秋田市 N=576	盛岡市 N=193	仙台市 N=1,170	山形市 N=371	福島市 N=493	いわき市 N=259
町内会役員	67.1	68.7	31.6	26.9	40.9	*	25.3	31.6	46.7
町内会連合会役員	14.5	10.3	5.6	7.3	13.5	*	11.3	5.9	7.7
民生・児童委員	11.3	10.7	10.0	4.7	8.8	*	5.9	4.5	4.6
PTA役員	30.7	23.4	21.6	19.8	22.3	*	34.2	23.1	26.6
社会福祉協議会役員	8.1	17.3	15.2	6.8	8.8	*	10.8	6.1	6.9
体育協会役員	16.3	14.0	3.9	13.5	4.7	*	15.4	19.3	9.7
防犯協会役員	11.3	7.5	9.5	6.6	6.2	*	6.7	7.3	9.3
交通安全協会役員	16.6	12.6	8.7	13.0	8.8	*	12.1	12.6	10.8
消防後援会役員	1.4	2.3	1.7	2.3	9.8	*	3.5	4.1	0.8
消防団役員	8.5	6.5	5.2	4.3	3.6	*	12.1	8.5	15.8
公園愛護協会役員	–	0.5	1.7	1.6	1.6	*	1.1	0.4	1.5
婦人会役員	0.4	0.5	1.3	0.7	1.6	*	0.5	1.0	0.0
老人クラブ役員	3.9	8.4	5.2	2.4	9.3	*	3.0	4.3	3.9
青年団役員	2.8	6.5	6.9	5.7	9.8	*	11.9	7.3	12.4
日赤奉仕団団長	–	1.4	1.7	0.9	0.5	*	0.8	0.6	0.0
共同募金会役員	1.1	2.3	5.2	3.5	1.0	*	1.6	1.8	3.1
NPO・ボランティア組織役員	2.8	2.8	2.6	1.6	3.6	*	1.9	3.7	2.3
町内の趣味余暇集団の世話人	5.7	5.6	3.9	6.4	8.3	*	4.9	7.5	6.6
商工会・商店会役員	4.6	1.9	5.6	2.3	5.7	*	4.0	4.1	3.9
議員後援会役員	6.4	6.5	9.1	6.9	9.3	*	6.7	8.9	8.9
政治団体役員	2.8	2.8	3.0	2.6	4.1	*	0.5	2.8	1.5
宗教団体役員	2.8	3.3	3.5	2.8	1.0	*	3.2	5.7	5.0
青少年生活指導協議会役員	10.6	9.3	6.1	*	*	*	*	*	*
その他	5.7	9.8	4.8	3.6	5.2	*	*	4.7	3.1
無回答	8.5	15.0		45.3			33.2	39.6	

注

1) 以下の表では回答者なしの場合は「空白」または「ー」、選択肢がない場合は「＊」とする。
2) 弘前市調査と同様に、八戸市調査では一部項目を（整合性は考慮しているものの）統合しているため、単純に比較するのは難しいことをあらかじめお断りしたい。
3) 産業についてはそれぞれベースの一部に 30s 未満の項目があるため、ファインディングを省略する。
4) 表中の八：八戸市、弘：弘前市、青：青森市、秋：秋田市、盛：盛岡市、仙：仙台市、山：山形市、福：福島市、い：いわき市（以下の表におけるこれらの標記はすべて同じ。また、各調査数は構成されている町内会（町内会、自治会）の集計ベースである。
5) 松本（2012）でも論じたように、『青森市町内会調査報告書』における各項目のデータに若干の差異があるが、集計ベースの違いによるものであり、大勢には影響を与えない。

参考文献

八戸市 HP、『八戸市人口データ』
http://www.city.hachinohe.aomori.jp/index.cfm/8,58719,35,463,html
八戸市 HP、『八戸市連合町内会連絡協議会』
http://www.city.hachinohe.aomori.jp/index.cfm/24,49851,20,301,html
松本行真、2012、「調査の概要と弘前市町内会の動向」『地方都市における問われる町会の存在意義―2011 年度弘前市町内会・自治会調査結果報告書』東北都市社会学研究会
吉原直樹、2008、「調査の概要と青森市町内会の動向」『地方都市におけるゆらぐ町内会とその動態―2008 年度青森市町内会・自治会調査結果報告書』東北都市社会学研究会